

\*受給者番号

児童手当・特別給付

額改定認定請求書  
額改定届

提出年月日 令和 元 年 5 月 7 日

\*主管課受付年月日

\*支所受付年月日

(あて先) 松山市長

日中連絡が取れる電話番号  
をご記入ください。

受給者	(ふりがな)	まつやま たろう	
氏名	松山 太郎	(松山)	
性別	男・女	職業	<input checked="" type="radio"/> ア. 被用者 (サラリーマン等) イ. 公務員 ウ. 被用者等でない者
生年月日	昭和 57 年 5 月 1 日	(昭和 平成)	
住所	松山市 二番町四丁目7番地2 (電話) 090 - 0000 - 0000		

増額又は減額の別  増額

対象となる児童	(ふりがな) 氏名	続柄	生年月日	同居・別居の別	別居の場合の住所	監護の有無	生計関係
	まつやま つばき	<input checked="" type="radio"/> ① 子	H 元 5 月 1 日	<input checked="" type="radio"/> 同		<input checked="" type="radio"/> ② 有	<input checked="" type="radio"/> ③ 同一
	松山 椿						
			H R	同・別		有・無	同一・維持
			H R	同			

- ① 請求者との続柄  
請求者自身の子である場合は「子」、孫の場合は「子の子」、妻の連れ子で養子縁組していない場合は「妻の子」となります。
- ② 監護の有無  
監護とは、児童の生活について面倒をみているかということです。面倒をみている場合は「有」となります。
- ③ 生計関係  
請求者自身の子である場合は「同一」、請求者自身の子でない場合(孫など)は「維持」となります。維持の場合は、申立書に養育事実をご記入の上、ご提出いただく必要があります。

増額した理由  ア. 出生  
イ. その他

減額した理由

ア. 死亡した  
イ. 監護しなくなった  
ウ. 生計を同じくしなくなった  
エ. 生計を維持しなくなった  
オ. 日本国内に住所を有しなくなった (留学を理由とするものを除く)  
カ. 未成年後見人でなくなった

事由の発生した年月日 平成 元 年 5 月 1 日

\*ご加入の年金によって異なります。

ア. 被用者 ⇒厚生年金保険・共済加入者(会社員、独立行政法人職員等)

イ. 公務員 ⇒公務員が外郭団体に派遣されている場合等

ウ. 被用者等でない者 ⇒国民年金加入者(主婦、アルバイト、生活保護受給者等)

年金受給中、年金種別不明、未加入

父母指定者・同居父母

第5子	平成	中学生分	円	考
第6子	令和	計	円	

届出15日以内

太枠内のみ記入してください。  
※は記入しないでください。